

2017年(平成29年)2月8日(水曜日)

ゲーム通じ 英語を勉強

勇足小

【本別】勇足小学校(吉藤清孝校長、児童49人)で



英語で誕生日を紹介する子どもたち

4日、土曜日英語学習が開かれ、子どもたちはゲームを通して体験的に英語を学んだ。

中学校への円滑な進級を図る、町教委の小学校連携事業。昨年度に続いて町内全小学校を対象に行われ、授業としては3回目。

この日は同小4〜6年生の13人が参加し、NPO教育支援協会北海道(帯広市)本部事務局の榎本尚世さん(40)の主導で約1時間のプログラムを実施。同小と勇足中の教諭、保護者ら13人が協力した。

授業はテンポ良く、すべ

て英語で進行。自己紹介、じゃんけんや名前のイニシヤルに関するビンゴゲーム、誕生日の発表など、児童たちは活発に身ぶり手ぶりも加えて表現し、時折笑い声も響いていた。

3回続けて参加している6年生の丑若美羽さん(12)は「いろいろな人と英語でゲームができて楽しかった」と感想。榎本さんは「積極的な児童に合わせてプログラムを組んだ」と語った。

(木村仁根)